

議会の活動

平成27年
(2015年)6月
第145号

広報なごや 市会だより

市会だよりについて

市会だよりとは、市会の諸活動を広く周知することにより、議会への理解と関心を高めることを目的に発行しています。より分かりやすい紙面づくりを目指すため、平成22年6月号の市会だよりから、議員で構成する編集委員会を設置しました。

また、議会の活動に関する情報を積極的に公開・発信するため、平成23年度から市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をして参りました。しかし残念ながら、河村市長から『回数をふやすことは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められませんでしたので、平成27年度も現時点では年7回の発行を予定しています。

2月定例会特集号

市会の2月定例会は、2月16日から3月10日までの23日間にわたって開かれ、平成27年度名古屋市一般会計予算等の市長提出案件88件、議員提出議案6件についての審議等が行われました。

なお、5月14日から18日に開かれた5月臨時会で決定した新しい市会の構成等につきましては、次号(平成27年7月発行予定)の市会だよりに掲載いたします。

「平成27年度名古屋市一般会計予算」(総額1兆723億円)等を可決しました。

■「平成27年度名古屋市一般会計予算」については、賛成多数により強い要望・意見(附帯決議)を付して、原案どおり可決しました。

▼ 強い要望・意見(附帯決議)の内容 ▼

- 特別職秘書については、職責に対する意識と認識が欠如したような現状に鑑み、平成26年2月定例会で、特別職の秘書の職の指定等に関する条例を議決した際に、当局が示し、議会が認めた、国・他自治体・議会・関係機関等との連絡調整などの職責を十分に果たし、かつ、地方公務員として法令を遵守し、公平・公正に職務を全うできる人材を市長の責任において確保し、任命すること。
- 鉄道を活用した都市魅力向上策の推進に係る予算については、現段階において、あおなみ線で走行させる蒸気機関車の車両の確保に向けた鉄道事業者との協議が調っていないことに鑑み、走行車両の確保に向けた協議が調い、市民に対する説明責任を十分果たし得ると判断できる状態に至るまで凍結し、議会に報告した上で執行すること。

■「平成27年度名古屋市介護保険特別会計予算」など4件については、いずれも賛成多数により原案どおり可決しました。

■「平成27年度名古屋市国民健康保険特別会計予算」など13件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

■平成27年度当初予算

会計名と内容	予算額	対前年度比
一般会計(市税を主な財源とし、福祉、教育、道路・公園の整備など市政の基本的な事業を行っている会計)	1兆 723億円	+1.4%(149億円増加)
特別会計(特定の収入(保険料など)によって特定の事業(保険事業など)を行っている会計で、一般会計と区別して経理する必要がある会計)	1兆1,522億円	▲1.4%(162億円減少)
公営企業会計(病院、上下水道、市バス、地下鉄事業など、主にサービスを受ける方からいただいた料金で運営している会計)	4,381億円	▲3.5%(159億円減少)
合計	2兆6,626億円	▲0.6%(172億円減少)



「職員の給与に関する条例の一部改正について」等を可決しました。

■「職員の給与に関する条例の一部改正について」は、賛成多数により強い要望・意見(附帯決議)を付して、原案どおり可決しました。

▼ 強い要望・意見(附帯決議)の内容 ▼

- 職員の給与については、本市の適正かつ持続可能な人事行政に支障を来すことのないよう、市長みずから選んだ人事委員会による勧告の内容を完全実施すべく、速やかに議論をし、その議論・結果をもとに、人事委員会勧告に沿った適正な給与体系を実現すること。

■「名古屋市職員定数条例の一部改正について」など6件については、いずれも賛成多数により原案どおり可決しました。

■「名古屋市職員傷病審議会条例の制定について」など41件については、いずれも全会一致により原案どおり可決(諮問案件については異議なき旨の答申議決)しました。

☞ その他の議案については、2・3・4面をご覧ください。



「平成26年度名古屋市一般会計補正予算」(総額79億円)等を可決しました。

■「平成26年度名古屋市一般会計補正予算(第6号)」については、全会一致により**強い要望・意見(附帯決議)**を付して、**原案どおり可決**しました。

▼ 強い要望・意見(附帯決議)の内容 ▼

- 1 今回の繰越明許費は、市会解散請求による議会解散によって招かれたものであることから、市議会議員一般選挙の執行にあたっては、選挙期日決定の経緯と合わせ、予算の調製、提案、審議を含めた予算審議に係る議会日程に与える影響及び震災発生時の対応など議員が不在となる期間が生じることによる影響・問題点等について、市民に対し、広く丁寧に周知を行うなど、選挙管理委員会としての説明責任を果たすこと。

■「平成26年度名古屋市一般会計補正予算(第7号)」など3件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

■「名古屋市行政手続条例の一部改正について」など17件については、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

■「財産の取得について」は、賛成多数により原案どおり可決しました。

「名古屋市会委員会条例の一部改正について」等を可決しました。

■「名古屋市会委員会条例の一部改正について」は、全会一致により原案どおり可決しました。

○防災危機管理局の設置に伴い、都市消防委員会の所管事項に防災危機管理局を追加するものです。

■意見書・決議(5件)について、いずれも全会一致により原案どおり可決しました。

- フェアトレードの理念の支持に関する決議
- 予防接種の充実に関する意見書
- 「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書
- 年金積立金の適正運用の確保に関する意見書
- 市民による特定外来生物の防除の推進に関する意見書

意見書・決議の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

3月10日(火)に開会した議員総会について

東日本大震災より4年目を迎えるにあたり、2月定例会最終日の3月10日に議員総会を開会しました。議員総会では、議場内の全員で黙とうを捧げました。



市民の皆様にご心配をおかけした議会空白について

市会解散請求(河村市長主導)による議会解散によって平成23年3月13日に市議会議員選挙が実施されたことに伴い、市会議員の任期が平成27年3月12日に満了し、平成27年4月12日に実施された市議会議員選挙までの間、議会が空白となりました。

議会不存在による様々な影響や問題点等が指摘され、多くの皆様からご心配と不安の声をいただきました。市長主導とはいえ、ご迷惑をおかけしましたことを名古屋市会からもお詫び申し上げます。

名古屋市会として、今後とも市民生活の向上に向けて、できる限り努力を続けてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



本会議・委員会の傍聴のご案内

本会議を傍聴するには

- ①本会議の当日、傍聴受付で傍聴券の交付申請をする。
 - ・傍聴受付は、本会議場東側及び市役所本庁舎の3階にあります(下図参照)。
 - 市役所本庁舎3階の受付は、バリアフリー対応受付です。

(本会議場東側の受付)

市役所本庁舎1階の一般傍聴用階段を3階まで上ってください。

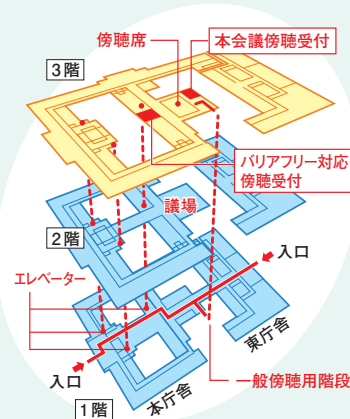
(市役所本庁舎の受付)

エレベーター等を利用して市役所本庁舎3階まで上ってください。

- ②傍聴券を受け取り、入場する。
 - ・傍聴席は356席(車いす席は6台分)あります。

お問い合わせ

本会議の傍聴に関することは
市会事務局総務課 TEL 972-2083



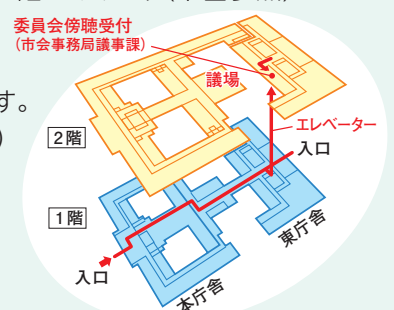
委員会を傍聴するには

- ①委員会の当日、市会事務局議事課で傍聴許可証の交付申請をする。
 - ・市会事務局議事課は、市役所東庁舎の2階にあります(下図参照)。

- ②傍聴許可証を受け取り、入室する。
 - ・傍聴席は各委員会室に10席ずつあります。(議会運営委員会の傍聴席は7席です。)

お問い合わせ

委員会の傍聴に関することは
市会事務局議事課 TEL 972-2075



編集後記

議会改革の一環として、市民の皆様にごできるだけ見やすく、分かりやすい形で市会の情報をお伝えできるような紙面づくりに取り組んでまいります。これからも市会だよりをご覧いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

編集委員一同



編集委員長：西川ひさし議員(中央)

編集委員：岡本やすひろ議員(一番右)、近藤和博議員(左から二番目)
鹿島としあき議員(一番左)、山口清明議員(右から二番目)